

# 宗教組織の人類学

宗教はいかに世界を想像／創造しているか

くらもと りょうすけ

藏本龍介編

▼A5判・上製カバー・350頁・定価 三、八五〇円

2023年3月刊行



私たちが生きる世界は「宗教」規範的言説」によって想像的に組織化されている。それは規範の意味を探究する過程でもある。アジア・アフリカ地域を事例として、宗教と組織の相互構成的関係を明らかにする。

## 【目次】

序章 宗教組織の人類学に向けて (藏本龍介) 第六章 ヒンドゥー寺院を形作る規範を探索する

第一章 「善行」が想像／創造する組織

第二章 「布施のゆくえ」に向き合う仏教組織

第三章 フィリピン・カトリック教会の政治参加と社会的影響力

第四章 ムスリムを組織化するということ

第五章 イスラーム教育の再創造

第七章 巡礼地管理と〈政教〉関係

◆編者略歴

藏本龍介(くらもと りょうすけ)

一九七九年生まれ。東京大学東洋文化研究所・准教授。東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学、博士(学術)。専門は文化人類学、ミャンマー研究。単著に『世俗を生きる出家者たち―上座仏教徒社会ミャンマーにおける出家生活の民族誌―』(法藏館、二〇一四年)、共著に『転換期のミャンマーを生きる―「統制」と公共性の人類学―』(風響社、二〇二〇年)など。

法藏館

定価 三、八五〇円

藏本龍介編

宗教はいかに世界を想像／創造しているか

ISBN:978-4-8318-5651-7 C3014

注文書

(書店印)

様冊

ご担当

住所

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

民族・宗教